

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
10	井上 保（17）	<p>1. 富士市まちづくりにおける包括予算制度導入について</p> <p>富士市ではまちづくり活動推進計画第2次実施計画を策定し、平成29年度からその具体的な取り組みを進めている。</p> <p>当初、基本計画において、包括的補助金制度の導入検討の取り組みが行われ、第2次実施計画においては、まちづくり協議会の基盤強化を目標に財政支援として、まちづくり協議会に一定の裁量のある補助金制度導入、まちづくり協議会活性化補助金への追加項目の検討といった具体的な取り組みがうたわれている。</p> <p>一方、議会においても、一般質問でこれまでに地域自治の拡充、強靱化のために、使途を問わない「一括交付金」の導入などの提言がなされてきた。</p> <p>これまでの行政から各地区への補助金の交付のあり方を見直し「包括的予算制度」の導入が検討されてきたが、その狙いとは何か。検討の結果、導入に向けた進捗状況はどうか。その状況を踏まえ、地区に対する行政の財政的支援を今後どのように進めていく考えか。以下質問する。</p> <p>(1) 包括的補助金制度導入の検討の狙いについて</p> <p>(2) 包括的補助金制度導入の進捗状況について</p> <p>(3) 包括的補助金制度導入の検討において包括化に当たって問題となった補助金とその問題点について</p> <p>(4) 包括的補助金制度導入の今後の見通しについて</p> <p>(5) 「一括交付金制度」に対する考えについて</p>	市長 及び 担当部長